

2021年度

佐保会大阪支部総会へのご案内

2021年度の支部総会・懇親会ならびに新入会員歓迎会を下記の通り開催いたします。

- I 日時：2020年8月23日(日)
- II 場所：大阪リーガロイヤル
- III 時間：1部 10:15～11:30 総会・新入会員歓迎
2部 11:40～12:40 講談「おおつごもり」
3部 12:50～14:00 昼食・懇談会
- IV 会費：10,000円 新入会員3,000円



旭堂 南照 氏

1959年6月2日大阪生まれ。
大阪府立天王寺高校、奈良女子大学文学部教育学科卒。

2008年春から南陵師匠の講談塾に通う。

2010年6月、旭堂南陵に師事入門。

2014年8月より創作講談『ミチコ先生とマーメイドと対馬丸』を語り始める。
(小学校3・4年時担任のミチコ先生の思い出と対馬丸事件が結びついたお話です)

2015年6月20日、沖縄の対馬丸記念館にて講談会。

2015年より年一回、天満天神繫昌亭にて「落語と講談～新作と古典」を実施。

2015年より年一回、秋に「独演会」を実施。(6年連続文化庁芸術祭参加公演)

私たち総会当番学年は2部の催しとして、旭堂南照氏をお迎えし、講談の世界を楽しませていただくことにしました。

50歳を超えてから講談師になられた異色の講談師として、NHKの「ぐるっと関西」でも紹介されました。

この機会に、ぜひ講談の世界を堪能していただきたいと思えます。きっと、皆さんが南照氏の講談の魅力に引き込まれることでしょう。

2部・3部は、どなたでもご参加いただけます。お誘いあわせの上、多くの方のご参加をお待ちしております。

「おおつごもり」…樋口一葉の短編小説

大金持ちだが奉公人に冷たい山村家で女中奉公をしているお峰(十八歳)は、唯一の身内である伯父が病床に臥し、一家は貧苦にあえいでいることを知る。借金を抱え、幼い子供が蜆売りをして家計を助けている、貧窮を極めた伯父一家の為に、山村家から二円の金を借りることができず、途方にくれるお峰。そして、ついに掛硯の引き出しの二十円から二円を盗んでしまう。やがて決算の時がきた。お峰は窮地に立たされる。さあ、お峰はどうなるのでしょうか。

お申し込み・お問い合わせは、こちらのメールフォーム・または FAX・電話でお願いします。
FAX の場合は、裏面に必要事項を記入して、下記番号に送信してください。

申し込みフォームはこちらです。

<http://www.kt.sakura.ne.jp/~sahokai/soukaiform.htm>

Mail : sahosoukai@apple-ac.jp

